



復興フラッグ広場は、釣師防災緑地公園内にあります。579台を収容できる駐車場があり、オートキャンプ場やパークベキュー場などが整備されています。海岸近くにあるため、海水浴も楽しめる。



バイク専用駐車場が整備された復興フラッグ広場。バイクスタンド置きには、缶を潰したデザインに復興フラッグの図柄が施されている。車なら釣師防災緑地公園の駐車場を利用できる。



「頑張ろう」「新地が好きだから」などのメッセージが書かれた復興フラッグ。公園内のパークセンターには、新地町の震災・復興年表や震災前の釣師地区のジオラマ模型などが展示されている。

## 考えてみよう

- Q1 震災後に作られた旗をきっかけに震災伝承施設に認定された復興フラッグ広場。復興フラッグが担う役割を考えてみましょう。
- Q2 広場がある釣師防災緑地公園は津波などの災害に強いまちづくりを進めるために整備されました。どのような防災機能が期待されているでしょう？

A1 被災者に勇気を与えるとともに震災の記憶と教訓を伝承している。自衛隊がみつけた日章旗が多くの人々の想いをつないで応援と希望のシンボルへと生まれ変わった。

A2 津波エネルギーの減衰、浸水被害範囲の軽減、避難時間の確保などさまざまな防災機能が期待されている。

●しんちまち

## 新地町

### 復興フラッグ広場

●復興フラッグ広場

被災者を勇気づけた復興の旗をシンボルに

**最大震度** 6強  
**浸水面積** 9.4km<sup>2</sup>注①  
**最大浸水深** 8.73m

**全壊** 474棟注①  
**半壊** 156棟注①  
**一部損壊** 669棟

**死者** 119人注②  
**行方不明者** 注①  
**負傷者** 3人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

## その他

(モニュメント)

施設ガイド

※要予約

語り部あり

※要予約

車椅子OK

## 施設DATA

●ふっこうふらっくひろば

### 復興フラッグ広場

☎ 0244-62-2730 (釣師防災緑地公園) MAP P116E1

- ① 新地町谷地小屋釣師 (釣師防災緑地公園内)
  - ② 常磐自動車道新地ICから車で13分
  - ③ 見学自由 (公園は9時30分～17時30分、12～3月は～17時)
  - ④ 見学自由 (公園は火曜 ※祝日の場合は翌日)
  - ⑤ 見学自由 (公園でのキャンプやBBQなどは別料金)
  - ⑥ あり (バイク専用、車は公園駐車場を利用)
- https://revivef.wixsite.com/revivalf



注① 出典：新地町・震災と復興 50年後の新地人へ、平成26年3月31日、新地町  
注② 出典：同資料 (2020年2月1日更新値)